レジメン登録フォーマット

申請年	日日	平成30年5月14日		使用開	昇始日	l			\neg																								
登録診療科		血液内科			師	上日	日居	1=	11	化学療法委員会承認年月 平成 30年 6月																							
レジメン名		R-DHAP(ホスアプレピタント)									,,,,,			3 · A.O.																			
疾患名		非ホジキンリンパ腫		*	· /# +	CD20陽	性の	B細	胞性	非力	マジニ	キンリ	ノン	パ腫																			-
適応分類			適応₫)備考																													
1コース日数		21	日間	総コー	-ス数			1				<u> </u>	ス		催	土性リ	リス・	ク	da	/1,8,	15::	最小	度、	day	/3:[痩、	day	4:中	等度	_			
抗がん	/剤投与量	·投与日 リツキシマブ375mg/m da	ay1,8,15、	ンスプラ	チン10	0mg/m ²	day	3、シ	゚ゟゔ゙゚	ビン2	2000	0mg/	/ m ² :	× 2	day4	、デ	キサ	トメタ	ゾン	′40n	ng /l	oody	/ da	ay3-	-6								\neg
		ノ・投与日程(投与日は●)				(c	lay)																									
投与順	ルート・方法	薬剤名	投	与 量		投与時間	間 1	2	3 4	1 5	6	7	8 8	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19) 20	0 2	1		1					
	主ルート	生食50mL	1	本	/ body	5 分	•					П	•						•								Т	T				П	
1	占法整计			,	/			T		···		l			1	T	T	1	Ī	T	1	T	Ī	T		- I	1	1					
	从内肝工	プライミング用		,	/			I				I			1	T	T		T	T		T	Ţ	T			1	T					
	主ルート	生良500mL	0.6750	本	/ m ²		•						•			I	I		•	I	I	I	Ι				Ι	Ι					
2	点滴静注	リツキシマブ注	375	mg ,	/ m [*]	下記	•					1	•						•	.l		<u> </u>	1										
-	ll l				/	<u> </u>		11			ļ	<u> </u>				<u> </u>			ļ			<u>. </u>	.l								<u> </u>	ıl	
	10倍に希	駅する。						\sqcup			Ш	\sqcup	\perp	\perp	_	_	_	1		_	_	_	\perp	\perp	\perp		₩	₩	└	igspace	Ш	Ш	
	側管	生食250mL	1	本	/ body	<u> </u>			•		ļļ	ļļ							ļ		.ļ	ļ	ļ						ļ!		ļļ	ļļ	
3	点滴静注	ホスアプレピタント注150mg	1	本	/ body	30 分	`	44	•		ļ	ļļ				.ļ			ļ			. .							ļ!	!	ļ	ļļ	
					<u>/</u>	I		44			ļ	ļļ							ļ										ļ!	ļ!	ļ	l	
	Ini Mc	パロノセトロン注バック゚0.75mg	- 1	: +	/ 1 1	1	-	\vdash	_	-	H		+	+	+	-	-	-	_	-	-	-	+	+	_	+	₩	+	<u> </u>	-	\vdash	\vdash	-
4	側管	デキサート注6.6mg	<u>I</u> 5	本	/ body	30 分		.44	•		ļ	 							ļ			. .							ļ	ļļ	 		
	点滴静注) イリーr/±0.0mg	<u>J</u>	Φ	/ body	30 7	·	++				 				+	- 		· 	· 	·	· 							ļ	ļ	 	 	
		lI.		.l	<u>/</u>	1		++			······	 -				+		·-	·		·	· 							ļ	ļ	 		
	主ルート	生食100mL	1	本	/ body	1	+	+	-	•			+	+	+	1		1			+-	+-	╁	+	+	+	+	+-	\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	-
		デキサート注6.6mg	5	本		60 分	:	++								+	·- 	·· ······	· 	+	· ·····	+	+								 	/****** 	
5	点滴静注	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			/			†****†				 				+	+	··	†	+	· ·····	+	+								t	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		l		i	ć	1		11				lt-				†		· ·····	†····	+	· ·····	†	· † · · · ·					+	······		tt		
	側管	生食500mL	1	本。	/ body				•				T														1	1				П	
6	精密持続	シスプラチン注	100	mg ,	/ m [*]	24 時	間	1	•		l	ll-				1	1	·	1	1	·	1	1			···	1						
"	静注			,	/											Ι			I	I		<u> </u>	I			Ι	1						
		ラチンと同量の生食をぬいてから混注する																															
7	主ルート	生食500mL	1	本	/ body			11			ļ	<u> </u> .							ļ	.ļ		ļ							!		<u> </u>	ļ	,
	点滴静注	シタラビン注	2000	mg ,	/ m²	3 時	間			<u> </u>	ļ	ļļ							ļ	.ļ		ļ							!		ļl	ļ	
		**************************************		<u>.</u>	<u>/</u>	<u> </u>		44			ļ	ļļ							ļ	.ļ		ļ							ļ!	!	ļl	ļļ	
	2000mg/r	nを12時間毎に投与する。			44			ļ	ļļ							ļ			ļ							ļ!	ļ!	ļ	l				
	シダフロン	と同量の生食を抜いてから混注 生食500mL	- 1		/	1	-	\vdash		+-	H		+	+	+	-	-	-	_	-	-	-	+	+	_	-	₩	+	<u> </u>	-	\vdash	\vdash	\rightarrow
8	エルート	生長300mL シタラビン注	2000	本 /	/ body / mឺ	3 時					ļ																ļ	_!	
	点滴静注	グタラレン注	2000	mg ,	/ m	3 時[间			<u>.</u>	ļ	 							ļ			. 							ļ	ļ	 	J	
°	2000mg/r	 nを12時間毎に投与する。		.i	<u>/</u>	1		 			ļ	 -				 	· 	·	ł	 	·	 -	+					+	ļ	ļ	 	, 	
	シタラビン	と同量の生食を抜いてから混注						++			······	 				+			· 	+	· ·····	+	+						······		 	/ -	
	主ルート	生食50mL	1	本	/ body	5 分		,			\vdash	 	•	+	+	+	+	+	•	+	\vdash	\vdash	+	+	+	+	+	+	\vdash	\vdash	$\vdash \vdash$	\vdash	-+
		<u> </u>		T	/	ļ		†****†			·	 -	<u>-</u>			t	· · · · ·	· ·····	† <u> </u>	†····	· ·····	†·····	+				+	+	ļ		t	, 	
9	点滴静注			1	//	†		†***†			1	tt-				†	†	1	t	†	1	†	†				1	+	ļ		t	; 	
						A		†****†			1	tt-			1	1	1	1	†	1	1	†	†				1	1	†·····				
		ポララミン錠2mg	1-3	錠	/ body		•					Πī	•	\top				1	•			1	T		T	1	1	\top	М		\Box	\Box	\neg
	経口投与	ジクロフェナクNa錠25mg	1	錠	/ body	1	•						•		1	1	1		•	1	<u> </u>	1	1			1	1	1	1				
					/											Ι	I		Ι	I		I	I			1	<u> </u>	<u> </u>					
	リツキシマ	ブ投与の30分前																	[I							

【投与上の注意】

- ・ホスアプレビタントは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
- ・ホスアプレピタントは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
- ・ホスアプレビタントの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。
- シタラビン:大量投与時、結膜炎予防ためのステロイド点眼を行う。例えば0.1%フルメトロン点眼、1日3回、両眼、シタラビン投与前日から投与終了の翌日まで。
- デキサート:デキサート33mgは、デキサメタゾン40mgに相当する。
- デキサート:デキサメタゾン40mgは経口投与でも可。
- シスプラチン:希釈は生食のみ。
- シスプラチン:腎毒性軽減のためhydrationが必要。
- リツキシマブ:前投薬としてポララミン(2)1~3錠、ジクロフェナクNa(25)1錠を内服する。
- リツキシマブ:初回はECGモニターをつける。
- リツキシマブ:投与速度 初回は50mL/hで開始し、30分毎に50mL/hずつ上げ、最大400mL/hまで。
- リツキシマブ:投与速度 2回目以降は、医師の指示により、投与法①、②から選択
- 投与法①: 初回投与時に発現した副作用 が軽微な場合、100mL/hで開始、30分毎に100mL/hずつ上げ、最大400mL/hまで。
- 投与法②: 臨床的に重篤な心疾患がなく、初回投与時に発現した副作用が軽微、かつ投与前の末梢血リンパ球数が5,000/μL未満の場合、 最初の30分で投与量の20%を投与、残り60分で投与量の80%を投与(90分間で投与)。

hydrationのため、day3に補液を投与する。